

第7回中濃地区ジュニア陸上競技記録会

主催：中濃地区陸上競技協会

1. 日 時 令和2年10月11日（日） 10時00分競技開始（雨天決行）（受付開始8時45分）
2. 場 所 関市中池公園陸上競技場
〒501-3206 関市塔ノ洞3885-1 TEL 0575-22-5502 施設開錠：8時15分
3. 種 目 ○小学生 共 通 100m 1000m 80mH 走高跳 走幅跳 ジャベリックボール投
○中学生 男子共通 100m 200m 400m 800m 1500m 3000m 110mH 走高跳 走幅跳 砲丸投
○中学生 女子共通 100m 200m 800m 1500m 100mH 走高跳 走幅跳 砲丸投
4. 規 則 2020年日本陸上競技連盟競技規則並びに本記録会申し合わせ事項を適用する。
5. 参加資格 令和2年度在籍の中濃地区の小・中学生で岐阜陸上競技協会登録者に限る。
ただし、小学生は4年生以上とする。
6. 出場制限 一人1種目
7. 参加料 1種目 500 円
8. 申し込み (1) 申込期限 電子データの送信 令和2年 9月28日（月）必着
申込書原本の郵送 令和2年10月 1日（木）必着

(2) ファイルの入手方法 岐阜陸協HP <http://www.gifu-riku.com/> 大会スケジュール 中濃よりダウンロードする。

(3) 方法と提出書類 ①申込みファイルを手にする。
②申込みファイルに必要事項を入力、excel 97-2003形式にてファイル名を「Jr記録会 ○○（所属名）」で保存。
③申込みファイルを、申込み担当者のアドレスへメール送信する。
④参加料を下記口座に振り込む。
⑤申込みファイルを印刷し、参加料の受領書もしくはコピーをプリントした申込書に添付のうえ申込み担当者に郵送する。
インターネットバンキングにて振込処理を行った場合は、処理完了画面をプリントアウトし添付をすること。

振込先口座
口座番号 十六銀行 美濃支店(253) 普通 1448392
口座名義 中濃地区陸上競技協会 事務局長 渡邊 宗治

(4) 注意事項
 - ・ 申込みファイルおよび郵送による申込書の双方が期限までに到着しない、送金を確認できない場合は、参加受付を行わないので注意してください。
 - ・ 当日の追加申込みは、いかなる場合であっても受付を行いません。
9. 受 付 当日、午前8時45分から、管理棟前で代表者による「学校等受付」を行います。
この時、出場しない選手は必ず「棄権届」を本部に提出すること。
氏名訂正や種目誤りなどがある場合は、大会プログラムの巻末にある「プログラム訂正表」を提出してください。
10. 競技方法 (1) 80mHのハードルは9台で、スタートから1台目までは13m、インターバル7m、高さ70cmとする。
(2) 小学生の走高跳は、「背面跳び」を禁止。着地は足からとする。
(3) 砲丸投の砲丸の重さは、男子1年生及び女子は2.721kg、男子2・3年生は5.0kgとする。

11. その他
- (1) 大会中止の決定は大会当日の午前7時00分とします。
 - (2) 競技の服装は、各校体育時の服装または陸上競技のユニフォームとする。
 - (3) 大会当日の競技中の傷害等は、応急処置はするが事後の責任は一切負いません。
選手等の傷害保険は、個人および関係団体にて加入することが望ましい。
 - (4) 申し込み後の選手変更は原則、認めない。また、取り消し時の参加料の返金は行わない。
 - (5) タイムテーブルとスタートリストは、大会5日前を目途に岐阜陸協HP中濃地区のページに掲載します。
大会プログラムは、小学生チーム以外配布しませんので、中学生分については各チームにて必要分をプリントすること。
 - (6) 記録については、掲示板には記録の貼り出しは行いません。
後刻、岐阜陸協HP<http://www.gifu-riku.com/> 中濃地区にアップします。
 - (7) 感染予防の観点から大会が中止となった場合に限り、必要経費を差し引いた金額を返金します。
 - (8) 新型コロナ感染防止対策（3密の回避、手洗い、消毒、控え所等におけるマスクの着用、ソーシャル・ディスタンス、など）については、学校等で指導されていることを遵守すること。
 - (9) 無観客記録会としますので関係者には十分周知、注意を促してください。
スタンド、バックスタンド、競技場内へは関係者以外立ち入ることができません。

問い合わせ先

申し込み担当

〒501-4207 郡上市八幡町西乙原1172

中濃地区陸上競技協会事務局長 渡邊 宗治

携帯電話 090-7611-1873

E-mail mune1129@gujocity.net (宛先にアドレスを手入力してください)

競技注意事項

1. トラック競技のスタートのコマンドは、「On Your Marks」「Set」とする。
不正スタートをした競技者は1回で失格とする。
小学生のスタートは、1人が2回フライングをすると失格とする。
小学生のスタートは、クラウチングスタートを原則とするがスタンディングスタートでも認める。
2. 通常行っている招集場における招集は行いません。
トラック種目は、スタート地点にて行うので、競技開始10分前までには該当レーンの腰ナンバーを着けた状態で集合すること。
なお、腰ナンバーは100mスタート付近スタンド下に用意してあります。
フィールド種目は、各ピットにて行うので、競技開始30分前までに現地に集合すること。
3. フィールド競技における試技数は、3回とする。
4. 小学生の走高跳の跳躍方法は、足からの着地とする。 腰・背中・尻からの着地は無効試技とする。
5. 走高跳のバーの上げ方は、審判員にて判断とする。
6. スパイクは全天候用とし、長さは9mm以下とする。ただし、走高跳は12mm以下とする。
また、小学生の1000mについてはスパイクの使用を認めない。
7. 本記録会は、競技者への付き添い者は認めません。(パスカードを貸与された指導者はその限りではありません)
スタート、ピットでの準備について、事前に指導を徹底しておくこと。
なお、日常生活に補助が必要など真にやむを得ない場合は、学校等受付時に本部（渡邊）まで申し出ることによって補助を可能とする。
8. テントの設営箇所については、地区中学大会に準じます(フェンス外側とする)。

運営における諸注意

競技場関係

1. 競技場への入退場は、管理棟正面玄関及び北側倉庫フェンス入口のみとする。
2. 選手、補助員及びコーチ等決められた競技関係者以外は競技場に入れない。
3. 選手及びコーチ等の競技場への入場は、トラック種目は競技開始30分前から、フィールド種目は競技開始50分前からとする。競技終了後は速やかに退場する。
4. コーチ等は、体調管理チェックリスト（別紙1）の提出者で本部から貸与されたパスカードを所持している人しか入場できない。
パスカードは参加団体当たり最大5枚までとします。
パスカードのまた貸しは禁止とします。判明した時は、関係団体に所属する選手の以後の競技会への参加を禁止とします。

チェックリスト関係

5. 体調管理チェックリストは学校等受付時に提出する。
全員分提出できない場合は、残りの分については記録会終了時まで速やかに提出してください。
記録会終了後、未提出が判明した場合は事務局長宅まで持参いただくこともある。
6. 一週間前の体調管理チェックシートで、**37度以上の発熱が3日以上継続した関係者、記録会当日の検温で37度以上の関係者は自主的に記録会参加を控えてください。**
参加料の返金はありません。
7. 「体調管理チェック表1」
すべての参加者（選手、指導者、顧問、補助役員）は、10月4日（日）から管理表の問診欄に従いチェックを入れ、検温し結果を記入する。
異常があるときは会場に来場しないこと。
学校、チームごとに関係者全員分を取り揃えて下記の用紙を一枚目につけ、左肩をホチキス止めするか、A4長辺をパンチ穴開けの上閉じひもにて一冊にまとめて、記録会当日の学校等受付時に本部へ提出する。
記入漏れ、未提出等不備がある場合は、記録会への参加をご辞退いただくこともあります。
「体調管理チェック表1」について、感染者が発生した場合は感染情報などと共に必要機関への情報提供を行います。
記録会終了後1か月事務局（渡邊）にて管理し、期間終了後に裁断処分とさせていただきます。
8. 「体調管理チェック表2」
すべての参加者（選手、指導者、顧問、補助役員）は、大会終了後2週間にわたり管理表の問診欄に従いチェックを入れ、検温し結果を記入する。
異常がなければ、個人または学校（チーム）等で管理。
感染等が判明したときには、事務局渡邊まで速やかに連絡をすること。（感染情報などは必要機関への情報提供以外は外部へ漏らさないのご安心ください。）
9. 学校の顧問、チームの代表者は、記録会当日の参加選手並びに関係者を把握しておくこと。
状況によっては、後日照会することがあります。

競技関係

10. 競技場南側手洗い場付近に腰ナンバー回収場所を設置するので返却をすること。
返却後は、管理棟前の通過を許可するので速やかに移動すること。
11. すべての競技者は、競技終了後、手洗い、手指消毒等を行うこと。
12. ウォーミングアップは団体で行わないこと。必ず個別で行ってください。
13. 競技者は競技中マスクの着用は必要ない。招集中・移動中・待機中はマスクの着用をすること。
熱中症には十分気を付ける。

その他

14. ゴミ、特に体液の付着したゴミは各自が責任をもって処理（基本的に持ち帰り）すること。
15. 声を出しての応援、集団での応援を行わない。
16. 各チームの控え所に、消毒液などを備えとよい。
17. 地区陸上協会としても各所に消毒液を設置しますのでご使用ください。